

※ルール上の問題は、JTA（日本テニス協会）発行の「テニスルールブック」に準じています。

試合中の時間について

(JTAテニスルールブック2022より)

① 25秒 ポイントとポイントの間は25秒以内！



ポイントが終了した瞬間から次のポイントのサービスを打つまでの時間は25秒以内です！
遠くにボールを拾いに行く場合は少し猶予されますが、速やかに拾いに行き作戦会議も相手を待たせることのないよう簡潔に！！

② 90秒 エンドの交代は90秒以内！



エンド交代をする時、ポイント終了した瞬間から次のゲームのサービスを打つまでの時間は90秒以内です！
ただし、各セット第1ゲーム終了後とタイブレーク中は休憩無しです。
水分を摂るくらいはできますが、速やかにエンド交代しましょう！

③ 120秒 各セット終了時のセットブレークは120秒以内！



セット終了した瞬間から次のセットの最初のサービスを打つまでの時間は120秒以内です！
(偶数ゲームでセット終了した場合は、次のセット第1ゲーム終了までエンド交代はしない。)

④ 3分 メディカルタイムアウト（MTO）は3分以内！



MTOは、トレーナーやドクターが実際に手当を開始した時に始まります。
1部位の症状につき1回のMTOが取れます。
筋ケイレンの処置ではMTOは取れません。
筋ケイレンの場合は、エンド交代時またはセットブレーク時間内に限り処置を受けることができます。

⑤ 30秒 メディカルタイムアウト（MTO）終了後プレー再開までは30秒以内！



MTO終了後は30秒以内にプレーを再開しましょう！
ただし、ソックスやシューズを履くための時間は許されます。

⑥ 15分 試合開始時刻から15分以内にプレーの用意ができないと失格！



15分の遅刻はレフェリーの最終判断で「ノーショウ」となり試合はできません。
試合開始は、「時間厳守」を忘れずに！

⑦ 1分 コート内ベンチ到着からトスまで、ウォームアップ終了後から試合開始までは1分以内！



両選手はコート内ベンチに到着後、1分以内にトスを行う。
ウォームアップ後は1分以内に試合を開始する。

トイレットブレーク

トイレットブレークはセットブレーク時に取ることができます。
時間は理にかなった時間以内！（トイレまでの距離もあるので）



トイレットブレークの回数（女子ダブルスの場合）
3セットマッチ→1試合ペアで2回
※ペア2人同時に行った場合は、1回とみなされます。
※ウォームアップ中の場合も試合と同じ扱いとなり回数に数えます。